

2014 年度博物館学研究室報告（湘南校舎）

研究室スタッフ一覧（湘南校舎）

	氏名	講義科目	所属
主任教授	山本 和重	博物館実習 2	司書課程（兼任）・文学部歴史学科日本史専攻
准教授	篠原 聡	博物館概論 博物館情報経営論 博物館展示論 博物館経営論 博物館資料保存論 博物館実習 1・2	学芸員課程・松前記念館付
講師	江水 是仁	博物館概論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 博物館情報・メディア論 博物館実習 1・2	学芸員課程

■ 学芸員課程の開講科目・履修状況

博物館学研究室（湘南校舎）では、法定科目（必修科目）のうち、博物館概論、博物館資料論、博物館教育論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館情報・メディア論、博物館経営論、博物館実習 1,2 を担当している。生涯学習概論 1 については、司書課程・社会教育主事の開講科目として各課程の協力の下に運営を行っている。その他の学芸員に関する科目は、学芸員課程開設学部・学科（課程）における主専門科目（学科・専攻・課程専門教育科目）を充当している。

2014 年度春学期における履修登録者数は、博物館概論（115 名）、博物館資料論（39 名）、博物館教育論（39 名）、博物館資料保存論（94 名）、博物館展示論（98 名）、博物館情報経営論（1 名）、博物館情報・メディア論（18 名）、博物館経営論（23 名）、秋学期においては博物館概論（21 名）、博物館資料論（30 名）、博物館教育論（70 名）、博物館資料保存論（21 名）、博物館展示論（19 名）、博物館情報・メディア論（95 名）、博物館経営論（94 名）である。尚、複数担当科目の博物館経営論には宮崎徹氏（鎌倉市鏑木清方記念美術館）、佐川和裕氏（大磯町生涯学習課）を非常勤講師として迎えた。博物館実習 1 においてはサマーセッション 40 名、ウィンターセッション 32 名が履修登録をした。通年で開講している博物館実習 2 においては、66 名が履修登録を行い、単位取得者数は 66 名、最終資格取得者数は 59 名であった。

尚、各種ガイダンス等の日程は以下の通りである。

- ・学芸員課程（新入生）ガイダンス（春）：4 月 3 日，9 月 18 日
- ・履修相談日：4 月 7 日，9 月 19 日
- ・在学生ガイダンス：4 月 7 日
- ・松前記念館実習（博物館実習 2）ガイダンス：4 月 28 日，9 月 29 日
- ・博物館実習 1（サマーセッション）ガイダンス：4 月 12 日
- ・博物館実習 1（ウィンターセッション）ガイダンス：10 月 7 日
- ・博物館実習 2（2015 年度）ガイダンス：12 月 8 日，2015 年 2 月 18 日
- ・博物館実習 2 全体報告会：2015 年 1 月 26 日

■ 博物館実習（湘南校舎）の実施状況

【博物館実習 1】

博物館実習 1 は学内実習として行われるもので、今年度から博物館法改正に伴う新科目（2 単位）として両学期および両セッション期間中にそれぞれ開講した（学期中 15 回，セッション期間中 15 回の計 30 回，事前事後指導を含む）。

学期中に実施する実習は、原則として土曜日の午後の開講とした。実習内容は特別講義，自然系資料の取り扱い

い、見学実習からなり、特別講義の一部については、研究室主催の公開シンポジウム、公開連続講座を充当した。自然系資料の取り扱いについては教養学部人間環境学科自然環境課程の教員の協力を得て実施した。見学実習については平塚市博物館、金目まるごとミュージアム、松前記念館の3館にて実施した。

セッション期間中の実習は、サマーセッションは2014年8月25日～29日までの5日間、ウィンターセッションは2015年2月16日～19日までの5日間にわたって実施した。実習内容は総論と各論からなり、サマー・ウィンターとも同様の構成である。総論は講義形式で、サマーセッションは8月21日に彫刻の森美術館学芸員・小林俊樹氏を招き、ウィンターセッションは2月13日に平塚市美術館学芸員・勝山滋氏を招き、特別講義を実施した（いずれも4時限目）。各論においては少人数制による体験授業を実施するためにクラス編成を4クラスとし、1日4各論でローテーション形式により実施した。

尚、学期およびセッション期間の実習担当者は以下の通りである。

学期中における実習 担当者一覧（湘南校舎）

	担当教員	実習内容	所属
准教授	篠原 聡	特別講義、見学実習	博物館学研究室
講師	江水 是仁	事前事後指導、特別講義、見学実習	博物館学研究室
講師	古里 貴士	見学実習（＊代講）	教育学研究室
准教授	藤吉 正明	自然系資料の取り扱い	教養学部人間環境学科自然環境課程
教授	北野 忠	自然系資料の取り扱い	教養学部人間環境学科自然環境課程

セッション期間中における実習 担当者一覧（湘南校舎）

	担当教員	講義内容	所属
准教授	篠原 聡	事前事後指導、美術資料の取り扱い	学芸員課程
非常勤講師	畠山 豊	民俗資料の取り扱い	元・町田市立博物館
非常勤講師	安田 智子	修復保存	東京修復保存センター
非常勤講師	山口 孝子	写真技術	東京都写真美術館

【博物館実習2】

博物館実習2（館園実習）は、学芸員課程で学んだことをもとに学外の博物館等の社会教育施設で実際に実務を体験するものである。2014年度は34館66名の実習生が受講した（湘南校舎）。尚、昨年に引き続き、学内施設である松前記念館（博物館相当施設）との連携を強化し、同館においても実習生を受け入れ、実習生による展示解説（オープンキャンパス・建学祭）等の教育プログラムを実施した。

実習館一覧（湘南校舎）

実 習 館 名	人数	実 習 期 間
青森県立郷土館	1	8/18～22
厚木市郷土資料館	1	8/27～9/4
伊勢原市立子ども科学館	2	6/28, 7/26～8/2 6/28, 8/2～9
井上靖文学館	1	8/8～17
茨城県近代美術館	1	8/20～26
馬の博物館	1	8/1～8/7
青梅きもの博物館	1	6/14, 6/15, 6/20, 6/21, 7/19, 7/31, 8/9, 9/20
岡山県立博物館	1	8/19, 20, 21, 24, 31
小山市立博物館	1	7/5, 8/1～7

科学技術館	1	9/18～28
神奈川県立歴史博物館	1	5/28～30, 6/24～27
川崎市立日本民家園	2	5/27, 30, 6/4, 7, 11, 17, 20, 24, 27, 7/1, 9/18, 19, 23, 10/23, 24, 29, 31, 11/1, 11/3, 11/5
北九州市立自然史・歴史博物館	1	8/12～8/23
くにたち郷土文化館	1	7/25～29, 8/4～8
県立神奈川近代文学館	1	7/29～8/3
国立科学博物館	1	9/25, 10/1～10
古代オリエント博物館	2	7/28～8/10 9/29～10/12
相模原市立博物館	1	8/5～9/30
佐野美術館	1	8/2～8
千曲市森將軍塚古墳館	1	8/28～9/7
東京おもちゃ美術館	1	7/5, 8/11～24
東京国立博物館	1	9/8～13
栃木県立博物館	1	7/25～8/30 の 6 日間
長岡市立科学博物館	1	8/4～10
新潟県立歴史博物館	1	10/2～12
新潟市歴史博物館	1	7/29～8/10 までの 12 日間 (8/4 除く)
秦野市立桜土手古墳展示館	2	10/3～10
パルテノン多摩	1	8/21～8/29
平塚市博物館	1	7/29, 9/4～12 (6, 8 除く)
平塚市美術館	1	6/14, 6/25～12/12
町田市民文学館	1	8/18～29
山梨県立博物館	2	8/11～22
横浜ユーラシア文化館	2	5/29～6/4 8/13～19
松前記念館	27	春学期 夏期集中 秋学期

■ その他の研究室の活動

【平成 25 年度東京国立博物館キャンパスメンバーズ】

東海大学はキャンパスメンバーズ会員校である。本年度、湘南校舎では学芸員の資格取得を目指す学生 1 名が同館主催の教育連携事業に参加した（「博物館実習 2」）。博物館セミナーへも参加した（主に 2,3 年生）。

【全国大学博物館学講座協議会】

東海大学は、同協議会全国委員会校として活動した。

- ・ 2014 年 5 月 9 日, 10 日 全国委員会（東北学院大学）
- ・ 2014 年 6 月 6 日, 7 日 全国大会（沖縄県立博物館・美術館等）
- ・ 2014 年 8 月 9 日 東日本部会委員会（桜美林大学）
- ・ 2014 年 10 月 17 日, 18 日 東日本部会総会・大会（女子美術大学）

【学芸員課程専門委員会】

2014 年度学芸員課程専門委員会（湘南地区）が 2015 年 2 月 27 日に湘南校舎 4 号館で開催された。

審議事項 ① 2014 年度学芸員資格取得者について

② その他

報告事項 ①博物館実習報告

②その他

【キュレーターの“たまご”プロジェクト（湘南校舎）】

2013 年度より彫刻の森美術館と連携して開始した「博学連携：彫刻の森美術館と東海大学の連携によるインターンシップの取り組み」。次世代のミュージアムを担うキュレーター（学芸員）を育成する事業の総称で、学芸員を目指す学生や大学院生が、美術館の教育普及事業等を体験的に学ぶだけでなく、大学側も事前・事後指導をはじめ各種研修会などを実施し、理論と実践の両面から学生の学びをサポートするというプロジェクトである。2014 年度はインターン 19 名、トライアル 17 名が参加した。

2014 年度の大学企画の主なプログラムは以下の通りである。

・公開連続講座

「ようこそ☆先輩 モノを守り・伝えるコトとは？ 文化財の保存と活用をめぐって」

① 5 月 12 日 5 時限 11-206 教室

日高真吾（国立民族学博物館准教授）

「文化財レスキューとは何か レスキュー活動を通して考えたこと」

② 10 月 14 日 3 時限 11-301 教室

中山俊介（東京文化財研究所 保存修復科学センター 近代文化遺産研究室長）

「近代化遺産とは何か？ その保存と活用のあり方をめぐって」

・公開シンポジウム

「ユニバーサル・ミュージアムの未来を語る 誰もが楽しめる博物館をめざして」

6 月 28 日 13:30-17:30 11-206 教室

基調講演 広瀬浩二郎（国立民族学博物館）「“知”のバリアフリー シカゴの風に吹かれて」

講演① 齋藤名穂（デザイナー／建築家）「さわることから始めるデザイン」

講演② 大高幸（放送大学）「ミュージアム・エデュケーター教育の取り組みと可能性」

講演③ 田井慎太郎（大日本印刷）「ループル DNP ラボの取り組みと可能性」

ディスカッション「ミュージアムの〈アカルイミライ〉」（司会：篠原聡・小林俊樹）

【ひらめき☆ときめきサイエンス】

日本学術振興会の助成を受け、小・中・高校生を対象とした以下のプログラムを実施した。

8 月 22 日 10:00-16:30 東海大学湘南校舎 ネクサスホール

篠原聡「展覧会をつくろう！！『日本画』の魅力と学芸員の『しごと』」

（篠原 聡）